

選択臨床実習履修方法

【目 的】

学内外での第一線での臨床実習を通して、医学を志す学生の見識を深めるとともに医学生として自覚を深めることを目的とする。

【期 間】

平成30年5月14日（月）から7月7日（土）までの8週間となります。

【コースの決定】

ガイドブックに提示されているコース（学内及び学外施設）から4つを選び、2週間を1クールとし1クールにつき1コースを履修することになります。うち1クールは学外施設を選択してください。

なお、ガイドブックに記載されている内容等を充分理解した上でコースを選択してください。

1クールは必ず学外コースを選択することで、施設将来に向けての知見をひろげるよい機会として積極的に活用してください。

【コースへの応募について】

クラス委員が学生のコースを取りまとめて、以下の期日までに教務課へ提出することになります。学生の希望を優先しコースを選択してもらいますが、各コースの受け入れ人数に上限がありますので、十分に注意をしてください。

《教務課提出期限》

平成30年1月18日（金）厳 守

※学外実習者の場合は、以下の書類も提出すること。

- ①誓約書（実習する学外施設分）不足は各自でコピーして対応してください。
- ②電子カルテシステム端末使用に関する誓約書（都立広尾病院実習者）

【学外施設コース受講者】

学外施設コースを受講される場合は、別途提出書類がありますので、提出書類に遺漏のないように132ページ「学外施設～」を熟読してください。巻末の「提出書類関係」に書類が添付されておりますので、各自切り取って使用してください。ただし、健康診断書は、各自で受診し、受講する学外施設に提出してください。

【実習態度について】

学生は学習を行うにあたり以下の点に配慮をしてください。

- 1 コース開始にあたりユニット進行表の提示を受ける。
- 2 ユニット進行表に基づき適切な学習方略を選択する。
- 3 学習方略を適切に行っているかを指導教員が確認する。（週3回程度）
- 4 担当者（副担当者）に問題点とその解決法を教授してもらうのではなく、自ら問題点を探し出し解決するよう努力する。ただし、問題点を探したり解決するためのキーポイントとしての知識は教授してもらう。

- 5 学習の方向がずれたり，重要な点が抜けたりしないように，また，理解を深めたり，知識を統合したりするよう担当者に助けてもらう。
- 6 コースの行動目標に到達するよう努力する。

【コースを開始するにあたって】

- 1 担当者により医局の教職員に紹介してもらう。
- 2 学習場所を担当者に指示してもらう。
- 3 担当者の緊急連絡先を聞いておく。
- 4 チュートリアルの時間を厳守する。

【コース終了後について】

アンケートの提出について

- ① 提出期限 : 平成30年7月13日（金）
- ② 提出物 : 選択臨床実習アンケート（学生用）
- ③ 提出先 : 教務課

【評価について】

成績評価は，以下の内容を総合的に考慮し評価する。

- ① コースごとに提示された GIO への到達度
- ② 学習態度や学習意欲
- ③ 出席状況
- ④ 提出物の提出状況 等

※ 自学自習についても評価されます。